

開講計画 全4回／各90分

回	日付	曜日	13:20~14:50
1	5/12	月	地域包括ケアシステムについて (介護保険制度)
2	5/19	月	認知症について理解しよう (疾患の理解・予防活動等)
3	5/26	月	ACP 1 ACP(アドバンス・ケア・プランニング)って なんだろう?
4	6/2	月	ACP 2 本人の意思を尊重した医療・ケアを 受けられるためには?

受講料 5,000円

定員 20名

住み慣れた地域で生活をするためには…

地域包括ケアシステムとは、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた場所で自分らしい暮らしを最後までおくれるように、地域が一体となり支援体制を構築する仕組みです。病気になっても住み慣れた地域で安心して生活できる社会を目指し、疾病やその予防を踏まえて「予防」と「共生」について知識を深めていくこと、また、最後まで住み慣れた地域で「自分がどのような最期を迎えたいか」を考え、実現するために、まずは自分の考えや希望を整理してみましょう。

講師

看護学部 准教授

またよししのぶ

又吉 忍

看護師としての病院勤務を経て、研究者へ
介護支援専門員、キャラバン・メイト養成研修修了

テキスト・教材

資料やプリントを配付します。

受講上の注意、受講日に持参するもの等

講義内容以外の認知症に関する質問にも対応します。
お気軽に参加してください。筆記用具を持参してください。